

# 沖縄・辺野古新基地を止める！ 米国政府に直接声を届けよう

さらに5m盛土必要



玉城デニー沖縄県知事  
米軍キャンプ・シュワブゲート前  
(2021年12月4日)

軟弱地盤があり、  
完成の目途が立たない区域



埋め立てはわずか8%  
辺野古は止められる！

政府は軟弱地盤の問題から設計を変更せざるを得なくなっています。2021年11月25日に玉城デニー沖縄県知事は、軟弱地盤に関連して重要な地点で調査が行われていないことなどを理由に設計変更を「不承認」としました。そのため、大浦湾側の工事は進められず、辺野古新基地は完成を見通せていません。また土砂投入から3年が経過しましたが、市民の粘り強い抵抗などにより埋め立て量は全体のわずか8%にとどまっています。まだ辺野古新基地建設は止められます。

写真=辺野古の現状(2021年12月14日)©沖縄ドローンプロジェクト

## 辺野古をめぐる5つの問題点

### 1 自然破壊の問題

辺野古・大浦湾一带は自然の宝庫で、絶滅危惧種のジュゴンやウミガメ、世界最大級のアオサンゴなどの生息地です。わずか20km<sup>2</sup>の海域に5300種を超える多様な生物が生息し、そのうち262種が絶滅危惧種です。日本で初めてホープ・スポット(希望の海)として指定された自然豊かな海が壊されようとしています。\*世界遺産であるハワイのパパハナウモクアケア海洋国立モニュメント(海洋保護区)は151万km<sup>2</sup>に7000種

### 2 軟弱地盤の問題

埋立区域には「N値=0」でマヨネーズ状の軟弱地盤が存在することが判明しました。最も深いところで海面下約90mに達し、70mを超える地盤改良は前例がありません。砂杭を7万本以上打ち込む計画で、環境にも大きな負荷がかかります。また地盤改良をしても震度2以下で崩壊する危険性が指摘されています。

### 3 遺骨土砂の問題

沖縄島南部は沖縄戦の激戦地で、今でも遺骨が見つかります。遺骨のまじる土砂を埋め立てに使うことは戦没者への冒瀆であり、人道上許されません。全国の自治体で遺骨土砂使用に反対する意見書があがっています。

### 4 住民の命にかかわる問題

大浦湾には2つの活断層が走り、その活断層に挟まれる形で辺野古弾薬庫があります。万が一、巨大地震が起きれば、地域住民の命は危険にさらされます。また米軍の航空機安全基準を超える高さの家屋や学校などが周辺で80件も存在します。

### 5 巨額な費用・工期の問題

当初、政府は工期5年、費用3500億円と計画していましたが、完成は見込めず沖縄県の試算で期間は13年、費用は2兆5500億円と膨らんでいます。

あなたも「ZHAP」の  
賛同人・賛同団体に  
なってください!



米国政府に提出する予定です。  
賛同目標  
2022年  
8月31日までに  
10万人

ZHAP (ZENKO Henoko Anti-base Project / ZENKO辺野古反基地プロジェクト)は、辺野古新基地建設に反対する世界中の市民の声を集めて、全米最大の社会主義組織であるDSA(アメリカ民主主義的社会主義者)やプロGRESS進歩派議員団とともに、バイデン政権の中枢に辺野古断念を迫り、建設計画を白紙撤回させる新たな賛同運動です。



オンライン署名



公式ページ

# DSAとともに!

DSA(アメリカ民主主義的社会主義者)は米国最大の社会主義組織です。1982年に結成され、労働運動や地域の民主化、人種差別反対の運動を進めてきました。グローバル資本主義の下で、貧富の格差拡大、差別、戦争政策が進められています。DSAはメディケア・フォー・オール(国民皆保険)、グリーン・ニューディール、カレッジ・フォー・オール(大学の学費無料化)、富裕者増税など、グローバル資本に財源を負担させて人々の命と暮らしを守る社会主義的政策を訴えました。

2016年と2020年の米国大統領選挙では、DSAは社会主義者を公認するバーニー・サンダース(現在、連邦議会上院予算委員長)を支持して選挙運動を展開し、サンダース躍進の立役者となりました。2020年の選挙で、DSAはアレクサンドリア・オカシオ=コルテス(ニューヨーク州)、ジャマール・パウマン(ニューヨーク州)、コーリー・ブッシュ(ミズーリ州)、ラシーダ・トレイブ(ミシガン州)の4人が連邦下院議員選挙で当選しました。地方議会でも、ニューヨーク州議会上院2人、下院3人を始め数十人が当選しています。

大統領選挙で、連邦議会選挙で、州議会、市議会選挙で、全戸訪問によって支持を広げました。コロナ危機の下で医療の無償化、個



アレクサンドリア・オカシオ=コルテス 下院議員



バーニー・サンダース 上院予算委員長

人給付、家賃帳消し、労働者の雇用と安全の保護を要求してきました。このような闘いの中で、DSAの会員は数年前の6000人から、現在9万人に急増しています。アメリカの労働者・市民の大きな支持を受けているDSAを民主党・バイデン政権も無視できない存在となっています。

2019年7月、私たちは2019 ZENKO in 東京に初めてDSAの代表としてビル・イエイツさん(DSA国際委員会のアジア太平洋地域担当、DSAシアトル支部)を招き、交流しました。そして8月にはZENKO実行委員会の代表が米国ジョージア州アトランタ市で開催されたDSA大会にオブザーバーとして参加しました。2021 ZENKO in 大阪にDSAメンバーがオンラインで参加し、辺野古を止める方針についてともに議論しました。

そして2022年3月にはDSAとZENKOが共同で辺野古阻止に向けたオンラインパネルを開催します。



クリスチャン・ヘルナンデスさん (DSA全国政治委員)から連帯発言

最新の賛同人数は  
webサイトにて公開中!



## ZHAP国際会議の様子

主に最新の沖縄情勢を共有し、ZHAPキャンペーンをどう広げるか、DSAと共催するオンラインパネルについて話し合っています。



## DSAやZHAPについて もっと知る

ZHAP記者会見やDSAからの連帯メッセージなどの動画を  
ご視聴ください。

YouTube動画  
配信中!



## SNSをフォローしてください!

キャンペーンの最新情報を  
投稿しています。  
拡散をお願いします!



@ZENKOofficial

## DSA(アメリカ民主主義的社會主義者)とともに 米・民主党左派、プログレッシブ議員団を通じて バイデン政権に沖縄・辺野古新基地建設計画の 白紙撤回を決断させる賛同運動の呼びかけ人・団体

2022年1月1日現在 3団体・51名

ZENKO (平和と民主主義をめざす全国交歓会)

MDS (民主主義的社會主義運動)

DSA (アメリカ民主主義的社會主義者)国際委員会

- 安里英子(NPO法人沖縄恨之碑の会) 新垣 勉(弁護士) 石嶺康政(名護市議会議員)
- 稲葉 博(沖縄平和サポート) 稲嶺 進(前名護市長) 稲嶺盛良(辺野古・大浦湾に新基地つくらせない二見以北住民の会) 上間芳子(沖縄平和市民連絡会) 海勢頭豊(音楽家/SDCCジュゴン保護キャンペーンセンター代表) 浦島悦子(名護市政を考える女性の会/いーなぐ会) 江間國恵(あつまれ辺野古@関東) 大城敬人(名護市議会議員) 岡田富美子(牧師) 岡田麻里(あつまれ辺野古@関東) 奥間政則(沖縄ドローンプロジェクト)
- 翁長久美子(名護市議会議員) 嘉手苺初子(琉球大学非常勤講師) 狩俣信子(アイ女性会議沖縄本部議長/前沖縄県議会議員) 川野純治(名護市議会議員) 儀保 昇(ヘリパッドいらない住民の会) 金城 実(彫刻家) 具志堅隆松(沖縄戦遺骨収集ボランティアガマフヤー) 島袋義久(前大宜味村村長) 謝花悦子(反戦平和資料館「ヌチドゥツカラの家」館長)
- 高里鈴代(基地・軍隊を許さない女たちの会) 田中利幸(歴史家) 多和田栄子(那覇市議会議員) 知花昌一(僧侶) 桃原 功(宜野湾市議会議員) 渡嘉敷喜代子(前沖縄県議会議員) 渡具知武清(ヘリ基地いらない二見以北10区の会) 渡具知武龍(大学院生)
- 渡具知智佳子(ヘリ基地いらない二見以北10区の会) 仲宗根須磨子(本部町島ぐるみ会議・共同代表) 仲村善幸(名護市議会議員) 新名善治(辺野古・大浦湾に新基地つくらせない二見以北住民の会) 乗松聡子(ピース・フィロソフィー・センター代表) 原田みさ子(監視社会ならん!市民ネットワーク沖縄) 東恩納琢磨(名護市議会議員/じゅごんの里)
- 福島みずほ(参議院議員/社会民主党党首) 福田唯一(あつまれ辺野古@関東) 許 点淑(NPO法人沖縄恨之碑の会) 松田藤子(辺野古・大浦湾に新基地つくらせない二見以北住民の会・会長) 村山友子(名護市政を考える女性の会/いーなぐ会) 元山仁士郎(元辺野古県民投票の会代表) 山城博治(沖縄平和運動センター) 吉濱 覚(大宜味村議会議員)
- 与那嶺幸人(元今帰仁村村長) ニコラス・フランク・プレオ(DSA国際委員会/アジア・オセアニア小委員会) サミール・アディル(イラク/イラク労働者共産党書記長)
- ピーター・カズニック(アメリカ/アメリカン大学教授) ポール・ガラン(フィリピン/MAPALAD KA/戦争と貧困に反対する市民と家族/ピース・ムーブメント議長) ユ・ミヒ(韓国/対案文化連帯代表)

## 呼びかけ人からの連帯メッセージ

### 奥間政則 沖縄ドローンプロジェクト

ZENKOがアメリカのDSAに呼びかけてZHAPは動き出しました。辺野古の新基地建設は技術的にも不可能な埋め立て工事で、日本で唯一「ホープスポット(希望の海)」に指定された大浦湾一帯を環境破壊してしまいます。ZHAPは辺野古の新基地建設工事を断念させるために、DSAと連帯して声を上げようという活動です。世界の皆さんの力を結集して辺野古を止めましょう!



## DSA国際委員会

DSA国際委員会(アメリカ民主主義的社會主義者)は、沖縄・辺野古における軍事基地の建設に反対するZHAPの共闘運動に結集するすべての団体・個人に連帯を表明する。DSA国際委員会は、バイデン政権及び日本政府に辺野古新基地建設を中止するよう要求する。軍国主義推進のために現地の地域社会を害する、米軍基地の太平洋地域における維持、増強は終わらなければならない。

(日本時間2021年5月12日、22時)



## ZENKO辺野古プロジェクト ZENKO Henoko Anti-base Project

http://www.zenko-peace.com/zhap  
zenkoweb@gmail.com

[東京]東京都足立区千住閑屋町8-8 2階 TEL 090-1771-4150  
[大阪]大阪市城東区蒲生1-6-21 LAGセンター内  
TEL&FAX 06-6931-0277